



平成29年6月30日
神戸市小規模保育園事業
パンダこうとく保育園

7月に入り、いよいよ本格的な夏がやってきます。今、子どもたちは色々な生き物に興味も持ち始めています。飼育ケースには、みんなで捕まえたカエルやカタツムリ、オタマジャクシ、ザリガニ、小さな魚がぎやかに暮らしています。飼育ケースを興味津々にのぞき込んでは、「カエルおった！」と嬉しそうに知らせてくれます。また、大好きなプール遊びも始まり、大きなプールでワニになったり、水をかけあったり、パシャパシャさせたりと、水の感触を存分に楽しむ子どもたちです。園での生活にも慣れ、のびのびと汗びっしょりになって遊ぶ姿に、ちょっとしたくましさを感じるようになりました。

今月は、夏ならではの遊びを存分に楽しみたいと思います。そして、たっぷり遊んだあとは十分に体を休め、こまめに水分補給を行いながら、元気に過ごしたいと思います。

☆保育のねらい☆

○暑い夏を健康に過ごす

<ひよこ組>

- ・水遊びを保育者と一緒に楽しむ。

<りす組>

- ・保育者や友だちといっしょに夏ならではの遊びを楽しむ。



7日（金）七夕まつり

11日（火）児童館へ

21日（金）避難訓練・発育測定

28日（金）7月お誕生会

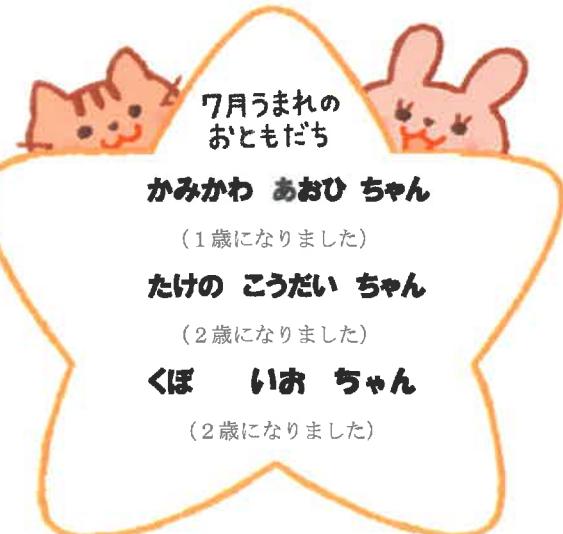


子どもの
つぶやき

チョウチョウ(タテハチョウ)の鼻血？ ~2歳児の発見!!!~

園庭に咲いているパンジーの花を見ていたHちゃんが「なんかおるー」と言って来ました。見に行くと、体はまっ黒で、金色の点々が2本のすじになった模様のサナギでした。「何かな？」と思いながら様子を見ることにしました。すると数日たったある日、とても珍しいチョウチョウに変身して、子どもたちもびっくり、大喜びでした。みんなで「バイバアーイ」と逃がしてあげた後、飼育箱を見ていたKちゃんが「鼻血が出てる…！」と、指をさして教えてくれました。それは、羽化するときに出了液なのですが、本当に血のように見えました。Kちゃんは、その日の朝に少し鼻血が出たこともあったので、そのこととも重なり、チョウチョウも鼻血が出たのだと思いついたのです。

チョウチョウの鼻血なんて、大人には考えられませんね。でも、2歳の子どもが自分の経験から、見て、感じて、つぶやくこの瞬間に寄り添っていけたらうれしいですね。（りす組 担任）



7月うまれの
おともだち

かみかわ あおひ ちゃん

(1歳になりました)

たけの こうだい ちゃん

(2歳になりました)

くぼ いわ ちゃん

(2歳になりました)

お知らせ！

8月10日（木）17：00～
夕涼み会を予定しています。詳細は
後日お知らせいたします。

